



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111

会長 伊藤清一 幹事 林拓 会報広報委員長 岡野秀章

大阪船場 ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1313回 例会 2018年(平成30年)2月5日

(平和と紛争予防/紛争解決月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 大久保 英範 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 2月お誕生月会員お祝い
- 卓話 「創業120年に向けてパートII」 片岡 清夫 会員
- 理事会 4階「藤の間」 13:40～14:40

前回(1月29日)例会記録

◇プログレス 岡本 茂 SAA

1. 来客紹介 俣野 富美雄 親睦委員

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:3名 合計:3名

・雪
・スキー
・雪山賛歌

2. 会長の時間 伊藤 清一 会長



皆様、今日は。

先週は強烈な寒さでした。東京では48年ぶりの冷え込みということでしたが、大阪も東京ほどではないにしても、寒さが身に染みる一週間でした。

お正月に今年は毎日6時半から夙川の堤防沿いでラジオ体操をしようと、昨年末から年始にかけてしばらくの間実行しておりましたが、さすがこの寒さで、あっけなく断念をしてしました。

先週の会長の時間で体重を減らすトレーニングを提供するライザップの話をしさせていただきました。瀬戸さんという若手経営者についての話でしたが、今日はその経営者の話ではなく、ライザップで実際に痩せるのに数十万円の出費必要なようです。かなりの人が途中でギブアップされる人が多いようですが、成功して体重が減ればその人は自信

ロータリー：変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

がつき、また性格すら良いように変えることができます。そして自分だけが変わるのでなく、周りの人たとえば家族までが幸せになれるそうです。目標値までやせるには自分ひとりだけでトレーニングするのは難しくて、ライザップのトレーナーの協力がなくてはできないのですが、「人を幸せにする」ことのできるライザップという会社はすごいと思います。これを実現したライザップの社長にしてもまた個々のトレーナーにしてもこれこそが究極の職業奉仕だと思います。

「人を幸せにする。」それは職業奉仕だけでなく、社会奉仕も国際奉仕も青少年奉仕も同じでしょう。すべての奉仕活動は人を幸せにすることが究極の目的だと思います。

ただ私たちロータリアンは奉仕活動を日々行う前提として、「4つのテスト」に代表されるロータリアンとしての倫理観が求められています。

今月は職業奉仕月間で、今日このあと小山職業奉仕委員長による職業奉仕フォーラムが開催されます。なお先週お渡しした「ロータリーの友」にも職業奉仕についての記事が掲載されていますので一読していただければと思います。

3. 委員会報告

◎規定情報研修委員会 新川 晃生 委員長

3月12日(月)18:00～20:00 日航ホテルにおきまして、大阪心斎橋 RC さんとの合同情報集会を開催いたします。

来週正式なご案内を配布いたしますので、よろしくお願いいたします。

4. 2018-2019年度地区委員委嘱状授与

地区より、次年度地区委員の方々に委嘱状が届きましたので、伊藤会長より授与されました。

- ・地区社会奉仕委員会 塩尻 明夫 委員長
- ・地区職業奉仕委員会 澤田 宗久 委員
- ・地区米山奨学委員会 清水 清一 委員

5. ニコニコ報告 岡野 秀章 親睦委員

小山 会員……今日は職業奉仕フォーラムです。よろしく。

伊藤 会員……中村会員、先週のクラブ協議会では大変お世話になりました。小島会員、トレーシーを有難うございました。

俣野 会員……栗原様、先日はショップにおじゃまし、お世話になりありがとうございました。

杉浦 会員……連続欠席申し訳ありません。

小島、新川、斧原、清水、松永、藤井、長沼、松谷、塩尻、北野、大久保、カンタトーレ、大磯、大嶋、平山、沖、岡野、武田、甚田、片岡、栗原、島田、

各会員……大阪国際女子マラソン松田瑞生選手 初マラソン優勝おめでとうございます

6. 出席報告 岡本 茂 SAA

会員総数 39名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 32名 出席率 82%

第1311回(1月15日) 修正出席率 98%

7. クラブフォーラム 「職業奉仕部門」 職業奉仕委員会 小山 章松委員長



昨年から日本のロータリークラブでは「職業奉仕はロータリーの根幹か」を巡って職業奉仕の位置付けや職業奉仕の意義について活発な意見交換がなされています。

そのきっかけになったのが、本田博己氏の「ロータリーの友」(平成29年1月号)掲載の「職業奉仕はロータリーの根幹？」の記事です。

本田氏はロータリーには5大奉仕部門があるが、世界のロータリアンは「職業奉仕」も奉仕部門の1つとしての職業奉仕の活動を語り、日本のロータリアンは「奉仕の理念」の職業への適用や自身自身の職業観を語る。このズレを解消できないでいることが、大げさに言うと世界のロータリー運動の中で、日本のロータリーの「ガラパゴス化」を招いている一因のように思えます。と述べておられます。これに対し他のロータ

リー会員から反対意見が寄せられています。たとえば、「ロータリーでは、自己の職業に「奉仕の理想」という考え方を導入する方法を研究することが基本である、ロータリークラブは、あくまでクラブであって、奉仕を専門にする団体ではない、各会員にロータリーの精神を吹き込み、その実践を奨励するだけです。」(宇治 内良益男氏)、「日本にロータリーが移入されてから急速に発展した歴史の背後には、日本古来の職業観がロータリーの職業奉仕と合致することに共感した先達の英知があり、それが奉仕の理念の受容と相まって、彼らをしてロータリーに駆り立てた状況があったからです。今や職業奉仕は、日本のロータリーのDNAとしてその高い評価が定着している現実はいかんともし得ません。シニアリーダーの一人佐藤千寿氏が説かれたように、

5大奉仕を並列した部門とするのではなく、職業奉仕が中心であり、そこから4部門の奉仕の輪が広がって回転しているとの見解があってもおかしくありません。国による差異を、それぞれの国別のロータリーの個性としてもに容認する懐の深さを、ロータリーのながい歴史が培ってきたものと私は信じる。」(呉 大之木精二氏)と。

私は内良さんがいかに述べておられる「ロータリーは自己の職業に、奉仕の考えを導入することが基本であり、それでこそ忙しい職務を抱えている人も、社会の第一線で活躍している人も、自分の仕事に支障をきたすことなく、ロータリー活動が出来るのだと思います。ロータリーの事業のために自分の仕事に支障をきたすことがあってはなりません。」に共鳴します。自分の仕事に奉仕の精神(良い製品を作る、良い商品売る、よいサービスを提供する。適正な利潤を得て従業員に還元するなど)を入れることが職業奉仕の基本です。自分の仕事をほったらかして、ロータリー活動はあり得ません。

ロータリークラブの職業奉仕委員会の役割は、各会員が自分の職業で奉仕活動をするに当たりほかのメンバーの援助を仰がなければいけないとき、協力、手助けしたり、未来を担う青少年のために自分の職業の魅力を伝えたり、各会員の職場見学をし、自分の仕事の参考にする、など他にもいろいろ工夫をすればクラブとしての職業奉仕活動をする事が出来るとおもいます。

最後に皆さんの一部の会員の企業理念を紹介しておきます。

1. 片岡清夫会員

企業理念「共存共栄」「すべてのことに感謝なり」

2. 伊藤清一会員

企業理念「ともに繁栄するという共生の気持。社員が幸福になれる会社でありたい。」

3. 井沢武尚会員

企業理念「環境問題にも積極的に対応。スポーツ振興や企業文化の高揚に努め、広く社会に貢献する。」

4. 俣野富美雄会員

企業理念「タオルを通じて新しい生活の一面を切り開いてみせる提案者としての姿勢を示していきます。」

5. 大磯隆一会員

企業理念「社会との関係においても三方良しの考え方を経営に取り入れている。得意先、仕入先または社会がそれぞれに利益が得られる。」

6. 斧原秀夫会員

企業理念「豊かな生活文化の発展向上に貢献しよう。情熱を持って働き、学び、人間性を高めよう。」

7. 清水清一会員

企業理念「自他共栄」

8. 渡辺忠之会員

企業理念「美容を通じての地域社会への貢献」

9. 西村文延会員

企業理念「顧客の満足を計る」

10. 新川晃生会員

企業理念「商事是亦報恩道」

11. 小島常男会員

企業理念「より良く見え、より良く見られる眼鏡をお作りすることにより社会に貢献し、会社の繁栄と社員の幸福を実現する。」

【 IM ロータリーデー 】





ロータリー:
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリー第2660地区
IM第7組 ロータリー・デー



阪を元気に

— 観光立国と地方創生 —

— 御堂筋完成80周年のレガシーとまちづくり —



開催日

2018年

2月24日 土

開会 午前 9時30分 閉会 午後 12時30分

●受付／午前9時 ●昼食／午後12時30分～1時

会場

ホテル日航大阪5階 鶴の間

講演者



大阪観光局 理事長
溝畑 宏 氏



大阪市立大学教授
嘉名 光市 氏

主 催 | 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 片山 勉

ホストクラブ | 大阪御堂筋本町ロータリークラブ

☆次回2月19日(月)例会予定

・クラブフォーラム:国際奉仕部門 ～14:00延長